

原料費調整（スライド）制度に基づく2025年4月のガス料金について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて弊社では、原料費調整制度に基づいた都市ガス従量料金単価の調整を、下記のとおりとさせていただきます。

敬具

記

- 「原料費調整（スライド）制度」に基づき、2025年4月検針分に適用される従量料金単価を、2025年3月検針分に適用される従量料金単価に対し、1 m³あたり+7円82銭（税込）調整させていただきます。
- 標準家庭（1か月のご使用量が21 m³）の場合、ガス料金は月額6,350円（税込）となり、164円（0.45%）お支払額が増加します。

※ 原料費調整（スライド）制度は、都市ガスの原料となるLNG、プロパンの価格変動に対応して、従量料金単価（1 m³あたりの単価）を、毎月見直す制度です。

今回の料金の算定基準となる2024年11月～2025年1月のLNG、プロパンの平均原料価格を2024年11月の貿易統計確報値および2024年12月～2025年1月の貿易統計速報値を基に算定しますと、平均原料価格は97,170円/t となります。2025年3月検針分のガス料金調整額を算定した2024年10月～2024年12月の実績平均原料価格に比べ、今回の調整額の算定基準となる2024年11月～2025年1月の実績平均原料価格は、トンあたり3,160円上昇することになります。また、政府の支援による値引き額が10.0円/m³（税込）から5.0円/m³（税込）に減額されますので、料金調整は上記のとおりとなります。

政府の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」の詳細につきましては、資源エネルギー庁の特設サイト「電気・ガス料金支援」をご覧ください。

(<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>)

●2025年4月検針分に適用されるガス小売供給約款料金（消費税等相当額を含みます。）

2025年3月検針分の従量料金単価に対して、+7.82円の調整となります。

料金表	1か月の 使用量	基本料金 (1か月あたり)	従量料金単価 (1 m ³ あたり)	
			2025年4月	2025年3月
A	0 m ³ から 10 m ³ まで	976.80 円	288.19 円	280.37 円
B	10 m ³ を超え 170 m ³ まで	1,593.46 円	226.52 円	218.70 円
C	170 m ³ を超え 500 m ³ まで	4,690.18 円	208.30 円	200.48 円
D	500 m ³ を超える	10,674.18 円	196.34 円	188.52 円

※基本料金は変わりません。

※基本料金、従量料金単価とも消費税等相当額を含んでいます。

※政府の支援により2025年4月従量料金単価は5.0円/m³（税込）、3月従量料金単価は10.0円/m³（税込）が値引きされています。

●2025年4月検針分 お客さまへの影響額

標準家庭（1か月のご使用量が21 m³）の場合

2025年4月適用料金 (a)	2025年3月適用料金 (b)	増減(c) (a) - (b)	増減率 (c) / (b)
6,350 円	6,186 円	164 円	+2.65%

1. 上記の料金は、いずれも消費税等相当額を含む1か月の料金です。

2. 「標準家庭」のガス使用量は日本海ガスの家庭用のお客さまの2016年～2020年の月平均使用量です。

●平均原料価格（円/t）および従量料金単価調整額（円/m³）

	2024.11～2025.1	2024.10～2024.12	基準平均原料価格
LNG平均輸入価格(貿易統計値)	97,030	93,860	132,510
プロパン平均輸入価格(貿易統計値)	95,050	92,840	88,150
平均原料価格(LNG換算)	97,170	94,010	131,740

■2024年11月～2025年1月の平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均輸入価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均輸入価格} \times 0.0231 \\ &= 97,030 \text{ 円/t} \times 0.9788 + 95,050 \text{ 円/t} \times 0.0231 \\ &= 97,168.619 \text{ 円/t (10円未満四捨五入)} \\ &= \underline{97,170 \text{ 円/t}} \end{aligned}$$

■原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= 97,170 \text{ 円/t} - 131,740 \text{ 円/t} \\ &= -34,570 \text{ 円/t (100円未満切捨て)} \\ &= \underline{-34,500 \text{ 円/t}} \end{aligned}$$

■従量料金単価調整額(1 m³あたり)の算定

$$\begin{aligned} \text{従量料金単価調整額} &= \{ \text{原料価格変動額} / 100 \text{ 円} \times 0.080 \times (1 + \text{消費税}) \} - \text{政府の支援による値引き} \\ &= \{ -34,500 \text{ 円} / 100 \text{ 円} \times 0.080 \times 1.10 \} - 5.0 \text{ 円} \\ &= -35.36 \\ &= \underline{-35.36 \text{ 円/m}^3} \end{aligned}$$

※原料価格変動額100円につき従量料金単価を0.088(0.080×1.1)円調整します。

※調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切上げます。

※政府の支援により、5.0円/m³（税込）が値引きされています。

	2025年4月	2025年3月	増減
調整額 (円/m ³ ・税込)	-35.36	-43.18	+7.82

以上